

Study Session Project

その薬剤師いくらなの？

ー診療報酬改定ビフォーアフター

本番でプレゼンテーションを行うということで、今回のテーマ「診療報酬改定、かかりつけ薬剤師」を自分で理解して、それを人に向けて発信するというのはとても難しかったです。また、自分が学んだことを他人に伝えるという点においても、ただ知識を自分の中に落とし込むだけではなく、それを分かるように伝えなければならないところにStudy Session Project運営における難しさを感じました。

そして、先輩や同期のプレゼンテーションを見て学ぶところも多く、次に生かしていきたいと思うと共に、参加者の方々から取り入れたい考えを多く学べる機会でした。

(薬学教育委員会スタッフ会員
明治薬科大学3年 細井 佳歩)

イベントに参加した
学生たちの声

講演会

医療の背景と今後の薬剤師のあり方



学生だけの勉強会とは異なり、現場の先生方からお話をうかがえるの



はとても貴重でした。現場を知っているからこそその考え、知識をお持ちで、スタッフ会員、そして参加した薬学生にとって、とても刺激的で新鮮だったと思います。今の医療はこれからの医療の形ではないということは、低学年の薬学生にとって驚きが大きかったのではないかと思います。医療の背景にある経済について

も、考えていこうと改めて思いました。

この講演会で多くの参加者が何かを考え、これからの医療、薬剤師を考えながら、今日からの大学生活を送っていただけることを願います。

(薬学教育委員会 明治薬科大学
3年 西原 優姫)

薬ゼミ オンライン教室

スマホ対応 Ver 2.0

業界 No.1 のコンテンツ数と徹底した合格サポートを実現！

薬ゼミ内部生だけが使用する必勝の問題集がついてくる
全日制コースの青本講義が全て視聴できます (6月から随時)



or



<https://yakuzemi.study.jp/rpv/>

